

UVSOR 懇談会議事録 11/27 11:15~12:00

場所：OCC2 階会議室+オンライン

参加者：30 名程度

懇談会に先立ち、シンポジウムの最優秀ポスター発表賞の表彰があった。

受賞者：阪大 杉原弘基 「YbCu₂/Cu(111)表面合金における重い電子状態」

名大 三田愛也 「層状 MAX 相化合物 Zr₃SnC₂ の角度分解光電子分光」

協議事項：なし

報告・懸案事項：

○BL4B のマシンタイム不足問題

【施設】

複数の要因があるが、2 週を上限として申請してほしい

*(マシンタイム申請の原則上限は 2 週との説明が施設長よりあった)

前期の内訳予定(単位：週)：ARPES4 XMCD4 それ以外 8 整備 2

○BL1B ユーザーが少ない？

【施設】

あるグループの R&D をやっていたので実際には使用されていた

2023 前期はユーザーがいる予定とのこと

○BL6B と 1B の統廃合 実験室でもできる測定が増えてきた

【施設】

SPring-8 問題：赤外のパワーユーザーと研究会を通じて将来計画を検討

【ユーザー】

6B の THz 顕微鏡の問題:

ビーム安定性が必要：現状 5% くらいの変動があるが、観たいシグナルは 1% 以下

【施設】 施設として原因は特定できてないが、今後も継続して安定化検討する

【ユーザー】 ビームパスの変化に 6B は敏感、ARPES などは気づかない

【施設】 7U、5U でもビームのずれでエネルギーがずれる

【施設・ユーザー】 次世代の高分解能実験にはビームの安定が不可欠

○スタッフ不足

【施設】 増員は現状ではなかなか難しい。次期計画にむけて、施設全体の規模を拡充する必要がある

○プラスチックケースがなくなったのはなぜ？

【施設】

昔あった、使った試料を持ち帰るためのものが無くなった。

隣の部屋にはあるが、ユーザーが出入りする部屋ではないので、ビームライン対応者に相談してください、とのこと。

○リモート測定の情報共有と充実

【施設】

- ・ 3B：情報を共有しながら整備、開発を少しずつ進めている
- ・ 5U,7U 自動測定をさらに進める

【ユーザー】

- ・ ロッジからリング室の PC にアクセスできるようになるだけでも便利
→ **【施設】** アンジュレーター の制御 PC を外部に公開するのは抵抗がある。ハードウェアキーを使うことで接続許可をすれば今でもできる(施設が最終判断)

○PHS→緊急時に連絡するのに無いと困るが使えないのは問題がある

【施設】

- ・ 使用後にアダプターに戻さないと充電できなくなるので忘れないように!
- ・ 機種更新は恐らくできない(世の中の流れ)
- ・ 今後は
 - 1 2026 年に使用禁止になるので、携帯の基地を設置する→ノイズが気にならないか?
 - 2 Wifi のみで使えるクラウド PBX に移行(ネット回線で Teams などで会話する)
[SPring-8 理研は導入している **【ユーザー】**]
などへの移行を検討

○懇談会 web に学生受賞者履歴、シンポジウムプログラム履歴を載せておくのがよい

【懇談会】 対応予定

○ロッジのカーテンがうすい→ **【施設・ユーザー】** 国際交流課に相談？

昨年度から継続して提起された問題

○弁当問題

○無人販売所の充実

○自転車を貸出してほしい→ **【施設】** UVSOR としてはないが、岡崎市のレンタルはある(駅しか充電ステーションはない)、機器センターの貸出もあるらしい

施設からのアナウンス：

2023 年度：40 周年記念 分子研主催のイベントを計画

12/1 祝賀イベント

12/2,3 シンポジウム

次の施設に関してよりクリアなプランを示したい